



文部科学大臣杯  
第63回全日本大学  
ボウリング選手権大会



2025年12月21~23日

MKボウル上賀茂

主催 公益財団法人JAPAN BOWLING  
後援 スポーツ庁  
協力 日本ボウリング機構 (JBO)  
主管 全日本学生ボウリング連合  
関西学生ボウリング連盟

*The Intercollegiate  
Bowling Association  
of Japan*

大会専用ホームページ →





## 文部科学大臣杯 第63回全日本大学ボウリング選手権大会

開催日： 2025年12月21日(日)～23日(火)

会場： MKボウル上賀茂

主催： 公益財団法人 JAPAN BOWLING

後援： スポーツ庁

協力： 日本ボウリング機構 (JBO)

主管： 全日本学生ボウリング連合  
関西学生ボウリング連盟

### 目 次

祝辞・ご挨拶	2
大会役員名簿	5
開催要項	7
大会日程	9
競技規則(抜粋)	10
参加校・参加選手一覧表	11
レーン配当表	13
栄光の記録	15
前回大会成績	19
全日本学生ボウリング連合・各地学生ボウリング連盟紹介	20



## 祝　　辞

公益財団法人 JAPAN BOWLING

会長 丹羽秀樹

文部科学大臣杯第63回全日本大学ボウリング選手権大会が今年も盛大に開催されることを、心よりお祝い申し上げます。

大学スポーツとしてのボウリングは、JAPAN BOWLINGの創設と同時期にその歴史を開始しました。学生たちがボウリングを仲間同士で楽しんだり、競技の深みにはまり追求したりする様は、今も昔も変わらないと思います。若さゆえの勢いと熱を帶びたチーム戦が、学生ボウリングの最大の魅力です。

本大会では、男子は5人チーム戦、女子は2人チーム戦を行います。メンバーはみな同じように自身のゲームに取り組みますが、それぞれの役割を果たし、チームとして連携することがスコアを伸ばし、ライバルに競り勝つために重要です。皆様が理想とするチームボウリングを、ここで実現してください。

参加各校が栄冠の獲得を目指して、仲間と互いに切磋琢磨してきた成果を発揮されるとともに、全国の仲間と友好を深め今後の活力を得られるよう祈念いたします。

終わりになりましたが、本大会の開催にご支援ご協力下さいました各位、会場のMKボウル上賀茂様、主管の全日本学生ボウリング連合、関西学生ボウリング連盟に厚く御礼を申し上げ、祝辞と致します。



## ご挨拶



第63回全日本大学選手権大会会長  
全日本学生ボウリング連合会長  
公益財団法人 JAPAN BOWLING 名誉会長

北川 薫

歴史と伝統を重ねてまいりました全日本大学ボウリング選手権大会が開催されますことは、この上ない喜びであります。

ボウリングは年代や性別を問わず誰もが気軽に楽しめる競技スポーツとして広く普及しており、学生諸君が日頃から仲間とともにボウリング競技に取り組み、心身ともに充実した学生生活を送られていることと推察いたします。

学生ボウリング界から全日本ナショナルチームメンバーや世界の舞台で活躍する有力選手を多数誕生しており、将来あるジュニアボウラーの受け皿として、そして初めて競技としてのボウリングと出会う学生たちにその魅力や醍醐味を伝えられることと期待しております。

本大会は、ボウリングに情熱を注ぐ学生諸君たちにとって最大目標である大学日本一を決定する大会です。培った技術とチームワークでベストを尽くし、母校の名誉のために文部科学大臣杯の獲得を目指して熱戦を繰り広げられることを願います。

最後になりましたが、本大会の開催にあたりご後援、ご協力くださいました関係各位、会場をご提供いただきましたMKボウル上賀茂様に厚く御礼を申し上げ、挨拶といたします。



## 祝　　辞

文　部　科　学　大　臣

松　本　洋　平

文部科学大臣杯第63回全日本大学ボウリング選手権大会が、全国から多数の学生の参加を得て、京都府MKボウル上賀茂にて盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

本大会は、全国のボウリング競技に打ち込む学生が一堂に会し、大学日本一を決める大会として、我が国におけるボウリング競技の普及・振興に大きな役割を果たしてきた歴史ある大会です。

ボウリングは、子供から大人まで、幅広い世代で楽しめるスポーツとして多くの国民に親しまれており、世代を超えて交流することができるスポーツです。選手の皆さんのが学業との両立を図りつつ、人と人との交流や地域との交流を促進するボウリングに取り組まれていることは、大変有意義であり喜ばしく思います。

本大会に出場される選手の皆さんには、日頃の練習の成果を十分に発揮されるとともに、学生同士の交流を大いに深めてください。

また、互いに相手を尊重し、運営スタッフの皆さんとの尽力により、素晴らしい舞台が提供されていることへの感謝を忘れずに全力で取り組んでください。本大会が皆さんにとって生涯の思い出となるとともに、今後の人生における更なる成長の糧となることを期待しております。

結びに、本大会の開催に御尽力された公益財団法人 JAPAN BOWLINGをはじめ、関係の皆様方に敬意を表するとともに、本大会の成功を祈念して、お祝いの言葉といたします。



大会役員名簿

大会名誉会長	丹羽秀樹	(公財) JAPAN BOWLING	会長
大会会長	北川薰	全日本学生ボウリング連合	会長
大会副会長	西林康憲	(公財) JAPAN BOWLING	副会長
"	窪田洋	全日本学生ボウリング連合	副会長
"	大司秀樹	全日本学生ボウリング連合	副会長
大会委員長	斎藤良太郎	(公財) JAPAN BOWLING	専務理事・事務局長
大会総務委員長	松下秀雄	(公財) JAPAN BOWLING	常務理事 総務委員長
大会競技委員長	柳川弘行	(公財) JAPAN BOWLING	常務理事 競技委員長
大会副委員長	加藤陸	全日本学生ボウリング連合	委員長
大会審判委員長	伊藤一明	(公財) JAPAN BOWLING	競技副委員長
大会認証委員長	四宮和裕	(公財) JAPAN BOWLING	指導委員長
大会広報委員長	村松加王里	(公財) JAPAN BOWLING	総務委員
大会資格審査委員	高橋尚代	(公財) JAPAN BOWLING	理事
"	上田暢子	(公財) JAPAN BOWLING	理事
"	野口由美	(公財) JAPAN BOWLING	理事
"	根田光朗	(公財) JAPAN BOWLING	理事
"	森永耕造	(公財) JAPAN BOWLING	理事
"	小林穰	(公財) JAPAN BOWLING	理事
"	川上千秀樹	(公財) JAPAN BOWLING	理事
"	飯島祥行	(公財) JAPAN BOWLING	理事
"	山下島知且	(公財) JAPAN BOWLING	理事
"	龜島愛永	(公財) JAPAN BOWLING	理事
"	笹川麻利恵	(公財) JAPAN BOWLING	理事
"	中塩博美	(公財) JAPAN BOWLING	理事
"	石嶺可奈子	(公財) JAPAN BOWLING	理事
"	吉田由美子	(公財) JAPAN BOWLING	理事
"	川口美永	(公財) JAPAN BOWLING	理事
"	由中信安	(公財) JAPAN BOWLING	理事
大会事務局	鈴木信吾	(公財) JAPAN BOWLING	事務局
"	羽島尚吾	(公財) JAPAN BOWLING 全日本学生ボウリング連合	事務局 事務局長



# 文部科学大臣杯第63回全日本大学ボウリング選手権大会

## 大会競技役員（主管）

大会競技役員長	加藤 陸 (東海大学)	全日本学生ボウリング連合・委員長
大会競技副役員長	福島 尚樹 (京都大学)	全日本学生ボウリング連合・副委員長
大会競技役員	吉原 正明 (青森中央学院大学)	北海道・東北学生ボウリング連盟・委員長
大会競技役員	服部 寛大 (名古屋産業大学)	中部学生ボウリング連盟・委員長
大会競技役員	紀伊 達哉 (岡山商科大学)	中・四国学生ボウリング連盟・委員長
大会競技役員	中里 隆星 (沖縄国際大学)	九州学生ボウリング連盟・委員長
大会競技部		大会総務部
部長	熊 凌太 (同志社大学)	部長 武市 光平 (京都大学)
副部長	佐藤 淑介 (千葉商科大学)	副部長 山本 健雄 (東京大学)
部員	小林 賢弥 (佛教大学)	部員 廣島 大晟 (京都大学)
大会記録部		大会広報部
部長	廣島 大晟 (京都大学)	部長 武市 光平 (京都大学)
副部長	柳生 真賢 (京都産業大学)	副部長 廣島 大晟 (京都大学)
大会進行部		大会審判部
部長	松盛 翔 (大阪商業大学)	部長 松本 春樹 (同志社大学)
副部長	小川 藍大 (大阪商業大学)	副部長 久我 大晴 (駒澤大学)
部員	後藤 姫夏 (京都大学)	部員 小林 賢弥 (佛教大学)
大会認証部		大会事務局
部長	松盛 翔 (大阪商業大学)	局長 福島 尚樹 (京都大学)
副部長	森永 竜輝 (桃山学院大学)	副局長 加藤 陸 (東海大学)
		副局長 石本恵梨奈 (同志社大学)
		局員 林 育美 (京都産業大学)

## 大会運営委員（五十音順）

大会運営役員	石嶺可奈子	全日本学生ボウリング連合	理事
大会運営役員	上野 修平	全日本学生ボウリング連合	理事
大会運営役員	林 伸治	全日本学生ボウリング連合	理事
大会運営役員	柳川 弘行	全日本学生ボウリング連合	理事
大会運営役員	米澤 満	全日本学生ボウリング連合	理事
大会運営役員	渡邊 雅司	全日本学生ボウリング連合	理事



## 開催要項

主 催	公益財団法人 JAPAN BOWLING
後 援	スポーツ庁
協 力	日本ボウリング機構 (JBO)
主管運営	全日本学生ボウリング連合・関西学生ボウリング連盟
開催月日	2025年12月21日(日)～23日(火)
会 場	MKボウル上賀茂(公認競技場No.126-5号) 〒603-8036 京都市北区上賀茂西河原町1-1 TEL 075-701-2131
競技種目	男子:5人チーム戦 女子:2人チーム戦
競技方式	デュアルレーン方式(アメリカ方式)で実施する。
競技方法	すべて1ゲーム毎にレーン移動とする。
	予選:男・女とも9ゲーム(男子チーム合計45ゲーム、女子チーム合計18ゲーム)の競技を行い、その合計得点により、男子上位12チーム、女子上位8チームを準決勝進出とする。
	準決勝:男・女とも3ゲーム(男子チーム合計15ゲーム、女子チーム合計6ゲーム)の競技を行い、予選との総得点により男子上位9チーム、女子上位6チームを決勝進出とする。
	決勝:男・女とも3ゲーム(男子チーム合計15ゲーム、女子チーム合計6ゲーム)の競技を行い、予選、準決勝との総得点により選手権校並びに順位を決定する。
競技規程	JB選手権競技会規程並びにJB・IBAJボウリング競技規則を併用する。
同位の裁定	予選・準決勝・決勝において同位が生じた場合、第133条に基づき裁定する。ただし、決勝において1位と2位が同点の場合は各チーム1名の競技者による9・10フレームの決定戦により順位を決定する。
参加資格	2025年度全日本学生ボウリング連合登録会員で構成される各大学を代表するチームであり、男女とも各大学2チーム以上のエントリーも可能とする。なお、チームを組めない大学については各地区学連選抜または全日本学連選抜としてマイクチームの構成を認めるが、チーム褒賞の対象外となり、チーム編成は、主管連盟にて決定する。また、補欠選手の登録は各チーム男子2名、女子1名までとする。
褒 賞	チーム:男子 優勝～第8位(選手権校に文部科学大臣賞状並びに杯) 女子 優勝～第3位(選手権校に文部科学大臣賞状並びに杯) 男女とも ハイゲーム賞、ハイシリーズ賞(全ゲーム対象) 個人:男女とも ハイゲーム賞、ハイシリーズ賞(全ゲーム対象) ハイアベレージ賞(15ゲーム投球者対象)
施設使用料	予選:男子 1チーム 54,000円 女子 1チーム 21,600円 準決勝:男子 1チーム 10,000円 女子 1チーム 4,000円 (準決勝進出チーム受付時に徴収する)
注意事項	1) 納入された施設使用料は、送金締切日以降、返金しない。また、自然災害や感染症の流行等により大会を中止した場合、旅費、宿泊費の補償はしない。 2) 主催者として傷害補償責任等は一切負わない。各自において保険証(原本または写し)を持参するとともに、事故や怪我等に備え補償を受けられるスポーツ傷害保険等へ加入すること。 3) 公認ゲーム消化証明は、学生連合の責任において確認すること。 4) 大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。



## 文部科学大臣杯第63回全日本大学ボウリング選手権大会

登録には2個目から（特別会員は4個目から）1個につき500円の登録料を納めるものとし、5個目からは特別保管料として1個につき1,000円を追加徴収する（公認ゲーム600ゲーム以上達成者は、7個目まで特別保管料を免除し、8個目から1個につき1,000円を追加徴収する。）また、ボールの追加登録は原則として認めない。

登録用紙掲載URL → <https://www.japan-bowling.or.jp/topics/240412/>

- 5) 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。
- 6) 未検査ボール、ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は1個500円とし大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。
- 7) 大会に使用するボールの持ち込みは4個以内に自粛すること。
- 8) 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。
- 9) 宿泊等の斡旋は行っていないので、宿泊先は各自で手配すること。
- 10) 本大会には、学生連合旗および各地区学生連盟旗は不要。
- 11) 本大会の映像・写真・記事・記録等における個人情報（氏名・年齢・性別・記録・肖像等）は、広報の目的で使用・公開する。また報道機関に提供することがある。その掲載権・使用権は主催者に属する。
- 12) 本大会開催中、会場内で撮影した写真・映像等は、映る人物の個人情報（肖像を含む）およびプライバシーに配慮し、個人使用の範囲内に限ることとする。報道目的、企業活動での撮影および公開は、必ず主催者の許可を得ること。

### ※ドーピング検査について※

1. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
2. 本競技会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなす。
3. 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト（<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>）からダウンロードできる。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出すること。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとする。
4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。
6. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認すること。



# 文部科学大臣杯第63回全日本大学ボウリング選手権大会

## 文部科学大臣杯 第63回全日本大学選手権大会 【大会日程】

会場：MKポウル上賀茂（京都府）

月 日	時 間	内 容	BOX内 人数	備 考
(第1日目) 12月21日(日)	12:30~13:30	ポール登録 (女子・男子A組)		ポール登録 3F
	13:00~13:30	主 将 会 議		1レーン側 バンケットルーム
	14:00~14:30	開 会 式		
	14:50~16:30	女子 1回戦	2×2人打	1Gごとレーン移動
	14:50~17:00	男子A組 1回戦	0×5人打	1Gごとレーン移動
	15:00~16:00	ポール登録 (男子B組)		ポール登録 3F
	17:15~19:25	男子B組 1回戦	0×5人打	1Gごとレーン移動
(第2日目) 12月22日(月)	8:30	センター開場		
	8:45~ 9:00	男子B組受付		
	9:30~11:40	男子B組 2回戦	0×5人打	1Gごとレーン移動
	11:00~11:25	女子・男子A組受付		
	11:55~13:35	女子 2回戦	2×2人打	1Gごとレーン移動
	11:55~14:05	男子A組 2回戦	0×5人打	1Gごとレーン移動
	14:20~16:30	男子B組 3回戦	0×5人打	1Gごとレーン移動
	16:45~18:25	女子 3回戦	2×2人打	1Gごとレーン移動
	16:45~18:55	男子A組 3回戦	0×5人打	1Gごとレーン移動
(第3日目) 12月23日(火)	8:00	センター開場		1Gごとレーン移動
	8:15~ 8:30	準決勝進出校 発表・受付		
	9:00~10:40	女子 準決勝	2×2人打	1Gごとレーン移動
	9:00~11:10	男子 準決勝	0×5人打	1Gごとレーン移動
	11:25~11:40	決勝進出校 発表・受付		
	12:10~13:50	女子 決勝	2×2人打	1Gごとレーン移動
	12:10~14:20	男子 決勝	0×5人打	1Gごとレーン移動
	15:10~15:40	表彰式・閉会式		

※参加人数によりスケジュールが変更となる場合があります。

※競技の進行状況により開始時間が前後する場合があります。



## 競技規則(抜粋)

### 第133条 (同位ピンの裁定)

競技の勝利の決定について、個人又はチーム戦の得点が同点の場合、次のとおり裁定する。

- (1) シリーズにおいて同点の場合は、最高ゲームと最低ゲームの差の最も少ないものを上位とする。
- (2) 2シリーズ以上の競技において同点の場合、最高シリーズと最低シリーズの差の最も少ないものを上位とする。
- (3) 1ゲームのスコアが同点の場合及び第1号の得点差が同じ場合は、個人又はチーム戦で第10フレームまでを含めたストライク数の多いものを上位とする。
- (4) さらにストライク数が同じ場合は、スペア数の多いものを上位とする。
- (5) スペア数が同じ場合は、ともに勝者とするか、又はさらに1ゲームの決勝戦を行い、勝者を決定する。

ただし、競技要項にほかの方法で規定している場合は、その規定による。

### 第134条 (スローボウリング)

競技者は自分の投球順が来たら投球できるよう準備をしておき、左右のすぐ隣のボックスが空いているときは、アプローチまたは投球の開始を遅らせてはならない(1ペアレーンカーティン/1ボックス牽制)。

- (1) 競技者は常に1ペアレーンカーティンを遵守すること(ただし、競技会ごとのルールで指定できるものとする)。同じボックスの競技者は、左右のボックスでそれぞれ1名の競技者が投球を完了しない内に連続して投球することはできない。ただし、左右のボックスの競技者の投球準備ができていない場合、または順番を譲った場合は除く。
- (2) 競技者が前項の手順を遵守しない場合、スローボウリングと判定する。これらの手順を遵守しない競技者は、競技会役員から以下のように宣告を受けるものとする。
  - (イ) 初回の違反には注意(ペナルティなし)
  - (ロ) 2回目の違反には警告(ペナルティなし)
  - (ハ) 1日のシフトごとに3回目以降の違反にはペナルティとしてそのフレームを0点とする。
- (3) 審判員は本規定の施行を解釈するために、最も進行の早いところと比べて、1レーンに1名又は2名で競技する場合は原則として4フレーム以上、3名以上で競技する場合は2フレーム以上遅れている競技者またはチームを特に監視するものとする(ただし端のレーンは除く)。

### 第136条 (ボウリングボールの表面調整及び表面加工)

ボウリングボールの表面調整及び表面加工については次のとおりとする。

- (1) 化学物質を使った製品は、IBF Webサイト([www.IBF.org](http://www.IBF.org))内の「使用可能製品リスト(Acceptable list)」の「公認競技中に使用可能(Acceptable during certified competition)」に記載されているもののみを使用可能とする。「固体または研磨剤を含む製品(Products Containing Solids or Abrasives)」、また「いかなる場合も使用不可(Not acceptable at any time)」に記載されているものは一切使用できない。ボールを調整及び加工した後は、表面を必ずきれいに拭き取らなければならない。
- (2) 手によるボールの表面調整は、ゲーム間(その競技者がゲームを終了してから、次のゲームの第一投を投球するまでの間)に指定されたエリア内で、他の競技者の競技に遅延をさせないという条件で許可される。
- (3) ボールの表面加工は上記以外に、公式練習中、競技直前の練習ボール中、及びシフト間に指定されたエリア内でのみ許可される。
- (4) ゲーム中にボールの表面調整及び加工をすることは認められない。ゲーム中に表面調整及び加工をおこなった場合、そのゲームは0点とする。

### 第406条 (遅刻)

競技者は、競技開始予定時間の30分前までに、あらかじめ定められた場所に集合し、受付を通過する。通過しない場合は、その種目は失格となる。

### 第407条 (ボウラーズエリア)

選手権競技会において競技者、観客に識別できるようボウラーズエリアを定めるものとする。

- 2 各団体において、ボウラーズエリアに入ることのできるのは監督又はコーチのいずれか1名とする。ただし、各選手権競技会において別の定めがある場合、この限りではない。
- 3 ボウラーズエリアに入ることのできる範囲は、自チームの競技しているボウラーズエリア内とする。

### 第410条 (使用ボール)

選手権競技会に使用するボールは、次の各号に基づいて使用するものとする。

- (1) 選手権競技会に出場する者の使用ボールは、すべて競技会開始日の最新のUSBC公認ボールリスト(<https://bowl.com/approved-ball-list>)に掲載されているボール又はこの法人の公式認定ボールで認証検査に合格したものであること。また、常にこの法人規定の「ボール検査合格証」を携帯していなければならない。
- (2) 合格したボールでも、表面にテープ、ペンキ等で目印をしたり、明らかに故意にキズをつけた場合は、失格とする。
- (3) ボールの表面調整及び表面加工については、競技規程第136条を適用する。
- (4) 競技者は、大会に使用するすべてのボールを登録しなければならない。
- (5) 1991年1月1日以降に製造されたボールのみ使用が認められる。
- (6) 上記のほか、競技規程第135条を適用する。

### 第418条 (競技者の服装)

選手権競技会に参加する競技者の服装は、競技規程第137条及びこの法人の服装規則を遵守すること。

### 第419条 (競技中の飲食、喫煙)

競技中の飲食、喫煙は一切禁止する。ただし、アルコールを含まない飲料をボウラーズエリア以外の指定された場所で飲むことは許される。

また、競技者はボウラーズエリアをみだりに離れてはならない。やむを得ず離れる場合は、必ず審判員に申し出て承認を得なければならない。

※ その他は、すべてこの法人の競技規則を適用する。

### 【注意事項】

- ※ 競技会及び選手権大会の競技中2個以上のボールを使用する場合は、次のことを厳守して下さい。
  - (イ) 競技中、特別の指示がある場合を除きボールラックには1人1個のボールしか置くことはできない。
  - (ロ) 競技会および選手権大会では、競技開始前に主管認証部へ会場に持ち込んだ全てのボールを登録しなければならない。その際の登録料は、2個目から1個につき500円の登録料を納めなければならない。また、5個以上を登録する場合は、別途の料金が必要となる。
  - (ハ) 競技中にボール交換のために、他の競技者に迷惑をかけたり、競技進行に支障を生じさせた場合は、スローボウリング(競技規程第134条)の適用を受ける場合がある。
- ※ 大会には、ボールの持込を1人4個以内に自粛するよう指導事項となっております。ご協力ををお願いいたします。
- ※ 大会会場に4個以上持ち込んだ場合でも、競技フロアへのボールの持ち込みは4個以内とします。  
ダブルボールバッグ2つ、あるいはトリプルボールバッグ1つとシングルボールバッグ1つで運搬するなど、外形的にも4個以内であることがわかるようにしてください。  
競技中のボールの入れ替えは可能ですが、競技が遅滞しない範囲で行ってください。
- ※ 競技者が最初の投球を行った後、負傷により同じ利き手で投球を続けることが不可能であると判断しない限り、競技会中その手を使い続けるものとします。競技者は利き手と反対の手で競技を続行するために競技会役員の承認を求めることができます。(競技規程第135条)
- ※ ハイゲーム、ハイシリーズ賞とも同点の場合は、該当者全員を表彰します。(選手権競技会規程第414条)



## 文部科学大臣杯第63回全日本大学ボウリング選手権大会

### 参加校・参加選手一覧

#### 北海道・東北学生ボウリング連盟

〔男子〕

東北学院大学	松本 拓也 茂林 健太 木村 東瑚 石田康次郎 熊澤かうり 工藤 永倭 合津 和斗
弘前大学	藤田 悠真 山田央一郎 遠藤 成葉 加藤 優太 對馬 悠稀
青森中央学院大学	佐々木歩夢 清水 一輝 畑田 裕斗 吉原 正明 一条 竜矢 濱田竜之介
青森中央学院大学	須藤 真海 砂子田秋実

#### 関東学生ボウリング連盟

〔男子〕

慶應義塾大学A	石井清之助 高久 怜恩 熊本 修平 クローリー龍央三宅 利昌 西川 颯太
慶應義塾大学B	新舟 陽斗 小森 夢斗 濱野 広 黒井 康滋 菊田 栄吾
専修大学	黒木 庸介 内山 光 平野 優生 藤戸 謙 大石 莉央 堀田 大翔 白石 選磨
千葉商科大学	藤曲 佐介 能呂 孔策 内野 稔 佐藤 混介 佐藤 陽生 矢田部耀丞
東海大学	加藤 陸 今石 淳誠 高木 宏祐 笹川 陵 原 悠介横島 健人 増田 健乙
東京大学	重松 一毅 牛久保晴基 井原 寛人 山本 健雄 星合 一希 大村 陸駆
東京工科大学	中嶋 優介 蟹江 将希 伊藤祐太郎 河合 映和 戸塚 拓伸
獨協大学	伊藤 和真 木村 信 本田 伊織 廣瀬福太郎 島村 侑真國枝 玲旺 大久保政哉
早稲田大学A	神野 和城 桑原 優杜 横井 皓輝 唐木 優和 高山 智裕 井上 豪
早稲田大学B	牧野 明 清水 颯野 太田 爽 北岡 義裕 神崎 雄介
関東学連選抜A	佐藤 優輝 蝦名 琉羽 岸野 太樹 松野蒼太朗 柳田 祐路
関東学連選抜B	山口 伊織 大石 怜生 植木 詠章 中根 昂靖 神田伶葵那

〔女子〕

学習院大学	志知 礼沙 磯谷 奈那
関東学連選抜	内野ひかり 三留 花音

#### 中部学生ボウリング連盟

〔男子〕

名古屋産業大学	河内 唯斗 服部 寛大 小林 海翔 大藪信太郎 瀬戸 翔前野 維吹 伏見 英翔
---------	--



## 文部科学大臣杯第63回全日本大学ボウリング選手権大会

### 関西学生ボウリング連盟

〔男子〕

京都産業大学	宮崎 雄介 柳生 真賢 林 悠登 井上 元氣 立花 尚貴 郡山 惺凪 山田 武蔵
京都大学A	君崎 遥斗 矢部 鳩人 近藤 俊介 徳富 拓樹 坂上 善 武市 光平 吉原 巧真
京都大学B	山下 悠輔 森内 大輔 筒井航太朗 廣島 大晟 福角 壮太
京都大学C	吉田 侑司 川島 直斗 吉江 悠人 伴 哉音 保田 宗輝
近畿大学	村田 和彌 尾科 創太 伊葉 玲亨 竹下 陸翔 佐藤 弘崇 住田 陽晃 淺井 孝治
同志社大学A	松本 春樹 岡田 将明 渡邊 楓 菅原 奏 熊 凌汰
同志社大学B	平田 泰一 久保 優 亀山 航 野澤 怜汰 吉村 陸 植西 柚稀 伊地知寛人
佛教大学	池田 葵 門井 健龍 関口 新 浦谷 大智 小林 賢弥 藤原 輝紀 馬場 萌人
関西学連選抜	森永 竜輝 黒田 尚文 丹羽 晋平 紺谷 涼太 金田 祐輝 福島 尚樹

〔女子〕

京都産業大学	林 育美 塩野亜衣里
同志社大学	渡辺 希哩 石本恵梨奈 戸塚 知菜

### 中四国学生ボウリング連盟

〔男子〕

岡山大学	藤本 良太 廣瀬優太朗 藤原 栄 野原 迅 竹村 綾人 西村 亮佑 井上 駿
岡山商科大学	錦織 秀 紀伊 達哉 野崎 葵唯 宮丸 銀侍 南 玲良 大石 琉恩 大北 春輝

〔女子〕

岡山商科大学	松本歩奈美 吉田 凜
--------	------------

### 九州学生ボウリング連盟

〔男子〕

沖縄国際大学A	高久 大和 嘉手苅隆平 中里 隆星 座波 政斗 津波古 蓮
沖縄国際大学B	赤嶺 海人 島袋清志郎 豊里 悠 金城 七翔 仲田 華雄

### 全日本学連選抜

全日本学連選抜	小野 大誠 石戸谷玲音 佐藤 快音 山下 大輔 栗生 成彬 福井 涼介
---------	-------------------------------------



## 文部科学大臣杯第63回全日本大学ボウリング選手権大会

### 予選レーン配当表

No.	女子	予選1回戦			予選2回戦			予選3回戦		
	大学名	1G	2G	3G	4G	5G	6G	7G	8G	9G
1	関東学連選抜	15	17	19	20	16	18	17	19	15
2	岡山商科大学	16	18	20	17	19	15	19	15	17
3	学習院大学	17	19	15	18	20	16	15	17	19
4	京都産業大学	18	20	16	15	17	19	20	16	18
5	青森中央学院大学	19	15	17	16	18	20	18	20	16
6	同志社大学	20	16	18	19	15	17	16	18	20

No.	男子Aシフト	予選1回戦			予選2回戦			予選3回戦		
	大学名	1G	2G	3G	4G	5G	6G	7G	8G	9G
1	近畿大学	22	24	26	40	42	44	30	32	34
2	全日本学連選抜	24	26	28	44	46	48	32	34	22
3	京都産業大学	26	28	30	42	44	46	34	22	24
4	東北学院大学	28	30	32	46	48	36	22	24	26
5	京都大学C	30	32	34	48	36	38	24	26	28
6	沖縄国際大学B	32	34	22	38	40	42	26	28	30
7	関東学連選抜B	34	22	24	36	38	40	28	30	32
8	東京大学	36	38	40	26	28	30	44	46	48
9	慶應義塾大学B	38	40	42	30	32	34	46	48	36
10	岡山大学	40	42	44	28	30	32	48	36	38
11	千葉商科大学	42	44	46	32	34	22	36	38	40
12	同志社大学B	44	46	48	34	22	24	38	40	42
13	獨協大学	46	48	36	24	26	28	40	42	44
14	早稲田大学B	48	36	38	22	24	26	42	44	46

No.	男子Bシフト	予選1回戦			予選2回戦			予選3回戦		
	大学名	1G	2G	3G	4G	5G	6G	7G	8G	9G
15	早稲田大学A	16	18	20	36	26	28	44	46	48
16	佛教大学	18	20	22	28	30	32	48	38	40
17	関西学連選抜	20	22	24	34	36	26	38	40	42
18	慶應義塾大学A	22	24	16	26	28	30	42	44	46
19	沖縄国際大学A	24	16	18	30	32	34	40	42	44
20	弘前大学	26	28	30	32	34	36	46	48	38
21	同志社大学A	28	30	32	46	48	38	20	22	24
22	東海大学	30	32	34	48	38	40	16	18	20
23	京都大学B	32	34	36	42	44	46	24	16	18
24	東京工科大学	34	36	26	38	40	42	18	20	22
25	専修大学	36	26	28	40	42	44	22	24	16
26	岡山商科大学	38	40	42	44	46	48	34	36	26
27	関東学連選抜A	40	42	44	22	24	16	28	30	32
28	名古屋産業大学	42	44	46	18	20	22	36	26	28
29	京都大学A	44	46	48	24	16	18	32	34	36
30	青森中央学院大学	46	48	38	16	18	20	26	28	30



## 準決勝・決勝レーン配当表

### 準決勝

予選順位	男子		
	1G	2G	3G
予選1位	26	28	30
予選2位	28	30	32
予選3位	30	32	34
予選4位	32	34	36
予選5位	34	36	26
予選6位	36	26	28
予選7位	38	40	42
予選8位	40	42	44
予選9位	42	44	46
予選10位	44	46	48
予選11位	46	48	38
予選12位	48	38	40

予選順位	女子		
	1G	2G	3G
予選1位	19	21	23
予選2位	20	22	24
予選3位	21	23	19
予選4位	22	24	20
予選5位	23	19	21
予選6位	24	20	22

### 決勝

予選順位	男子		
	1G	2G	3G
準決勝1位	32	34	36
準決勝2位	34	36	38
準決勝3位	36	38	40
準決勝4位	38	40	42
準決勝5位	40	42	44
準決勝6位	42	44	46
準決勝7位	44	46	48
準決勝8位	46	48	32
準決勝9位	48	32	34

予選順位	女子		
	1G	2G	3G
準決勝1位	25	27	29
準決勝2位	26	28	30
準決勝3位	27	29	25
準決勝4位	28	30	26
準決勝5位	29	25	27
準決勝6位	30	26	28



## 栄光の記録①

第1回	(昭和38年)	青山ボウル	第10回	(昭和47年)	東京タワー・ボウリングセンター
(男)	5人チーム	関西学院大学	(男)	選手権校	中央大学
	選手権者	田口 雅美(桃山大)		2位	明治大学
(女)	4人チーム	東京薬科大学		3位	同志社大学
	選手権者	大塚ひさこ(青学大)	(女)	選手権校	青山学院大学
		1427		2位	日本女子大学
				3位	成蹊大学
第2回	(昭和39年)	西宮コマ・ボウリングセンター	第11回	(昭和48年)	名港ボウル
(男)	5人チーム	明治大学	(男)	選手権校	関西学院大学
	選手権者	台 洋一(慶應大)		2位	明治大学
(女)	4人チーム	慶應義塾大学		3位	中央大学
	選手権者	口岩 邦子(国学院大)	(女)	選手権校	大阪樟蔭女子大学
		1436		2位	武庫川女子大学
				3位	東洋大学
第3回	(昭和40年)	東京フェアレーンズ	第12回	(昭和49年)	福山ボウル大阪
(男)	5人チーム	近畿大学	(男)	選手権校	獨協大学
	選手権者	台 洋一(慶應大)		2位	追手門学院大学
(女)	4人チーム	早稲田大学		3位	近畿大学
	選手権者	口岩 邦子(国学院大)	(女)	選手権校	山脇学園短期大学
		1645		2位	明治学院大学
				3位	東京女学院大学
第4回	(昭和41年)	カネボウ福岡ボウリングセンター	第13回	(昭和50年)	おうじ72
(男)	5人チーム	日本大学	(男)	選手権校	同志社大学
	選手権者	荒木 修治(東洋大)		2位	亜細亜大学
(女)	4人チーム	慶應義塾大学		3位	近畿大学
	選手権者	佐々木章乃(樟蔭女子短大)	(女)	選手権校	武庫川女子大学
		1548		2位	山脇学園短期大学
				3位	共立女子大学
第5回	(昭和42年)	京都エースレーン	第14回	(昭和51年)	しょうざんボウル
(男)	5人チーム	近畿大学	(男)	選手権校	同志社大学
	選手権者	宮塚 治好(桃山大)		2位	追手門学院大学
(女)	4人チーム	慶應義塾大学		3位	近畿大学
	選手権者	藤尾 幸(日本大)	(女)	選手権校	武庫川女子大学
		1643		2位	山脇学園短期大学
				3位	共立女子大学
第6回	(昭和43年)	ハタボウリングセンター	第14回	(昭和51年)	調布スポーツセンター
(男)	5人チーム	九州産業大学	(男)	選手権校	亜細亜大学
	選手権者	中島 五生(九州共立大)		2位	慶應義塾大学
(女)	4人チーム	甲南大学		3位	近畿大学
	選手権者	村口喜久子(成城大)	(女)	選手権校	梅花女子短期大学
		1572		2位	甲南大学
				3位	武庫川女子大学
第7回	(昭和44年)	阪神甲子園ボウル	第15回	(昭和52年)	京都スター・レーン
(男)	5人チーム	九州共立大学	(男)	選手権校	近畿大学
	選手権者	金子 光男(日本大)		2位	同志社大学
(女)	4人チーム	京都女子大学		3位	亜細亜大学
	選手権者	奥田富美子(京女大)	(女)	選手権校	梅花女子短期大学
		1689		2位	甲南大学
				3位	武庫川女子大学
第8回	(昭和45年)	小倉ボウル	第14回	(昭和51年)	調布スポーツセンター
			(男)	選手権校	亜細亜大学
				2位	慶應義塾大学
				3位	近畿大学
			(女)	選手権校	成蹊大学
				2位	梅花女子短期大学
				3位	共立女子大学
(男)	選手権校	近畿大学	(女)	選手権校	成蹊大学
	2位	童谷大学		2位	梅花女子短期大学
	3位	九州共立大学		3位	共立女子大学
(女)	選手権校	金蘭女子大学			
	2位	帝塚山大学			
	3位	西南女子短期大学			
		1845			
第9回	(昭和46年)	品川ボウリングセンター	第15回	(昭和52年)	京都スター・レーン
(男)	選手権校	東洋大学	(男)	選手権校	近畿大学
	2位	日本大学		2位	同志社大学
	3位	早稲田大学		3位	亜細亜大学
(女)	選手権校	帝塚山大学	(女)	選手権校	梅花女子短期大学
	2位	樟蔭女子大学		2位	日本女子大学
	3位	武庫川女子大学		3位	共立女子大学
		1979			



## 栄光の記録②

第16回	(昭和53年)	調布スポーツセンター		第25回	(昭和62年)	京都スターーレーン	
(男)	選手権校	亜細亜大学	13748	(男)	選手権校	同志社大学	14139
	2位	近畿大学	13743		2位	京都産業大学	14057
	3位	成城大学	13724		3位	中央大学	13707
(女)	選手権校	成城大学	7261	(女)	選手権校	佛教大学	8150
	2位	武庫川女子大学	7170		2位	武庫川女子大学	7775
	3位	日本女子大学	7161		3位	静岡女子大学	7653
第17回	(昭和54年)	福山ボウル大阪		第26回	(昭和63年)	品川プリンスホテルボウリングセンター	
(男)	選手権校	近畿大学	14101	(男)	選手権校	京都産業大学	14588
	2位	東海大学	13877		2位	同志社大学	14056
	3位	千葉商科大学	13859		3位	東海大学	13881
(女)	選手権校	武庫川女子大学	7400	(女)	選手権校	佛教大学	8005
	2位	同志社大学	7350		2位	武庫川女子大学	7758
	3位	成城大学	7186		3位	静岡県立大学	7659
第18回	(昭和55年)	東京タワー ボウリングセンター		第27回	(平成元年)	京都スターーレーン	
(男)	選手権校	日本大学	13897	(男)	選手権校	京都産業大学	14795
	2位	東海大学	13883		2位	佛教大学	14176
	3位	京都産業大学	13588		3位	中央大学	14039
(女)	選手権校	国際商科大学	6120	(女)	選手権校	佛教大学	7762
	2位	同志社大学	6004		2位	富山大学	7759
	3位	成城大学	5896		3位	武庫川女子大学	7735
第19回	(昭和56年)	しょうざんボウル		第28回	(平成2年)	品川プリンスホテルボウリングセンター	
(男)	選手権校	京都産業大学	14213	(男)	選手権校	法政大学	14939
	2位	同志社大学	14056		2位	東海大学	14584
	3位	亜細亜大学	14051		3位	京都産業大学	14337
(女)	選手権校	同志社大学	7827	(女)	選手権校	佛教大学	8237
	2位	日本女子大学	7689		2位	同志社大学	7899
	3位	東北学院大学	7597		3位	富山大学	7591
第20回	(昭和57年)	ハタボウリングセンター		第29回	(平成3年)	京都スターーレーン	
(男)	選手権校	東海大学	14163	(男)	選手権校	京都産業大学	15070
	2位	日本大学	13879		2位	法政大学	14035
	3位	明治大学	13847		3位	佛教大学	13918
(女)	選手権校	東北学院大学	7919	(女)	選手権校	佛教大学	7969
	2位	日本女子大学	7729		2位	同志社大学	7788
	3位	同志社大学	7576		3位	富山大学	7644
第21回	(昭和58年)	阪神甲子園ボウル		第30回	(平成4年)	品川プリンスホテルボウリングセンター	
(男)	選手権校	京都産業大学	14339	(男)	選手権校	佛教大学	13968
	2位	東海大学	14037		2位	京都産業大学	13865
	3位	岡山商科大学	13870		3位	法政大学	13818
(女)	選手権校	武庫川女子大学	8032	(女)	選手権校	佛教大学	8227
	2位	東北学院大学	7616		2位	富山大学	7456
	3位	京都産業大学	7444		3位	広島専修大学	7403
第22回	(昭和59年)	品川プリンスホテルボウリングセンター		第31回	(平成5年)	京都スターーレーン	
(男)	選手権校	東海大学	14689	(男)	選手権校	京都産業大学	15192
	2位	慶應義塾大学	14678		2位	千葉商科大学	14026
	3位	中央大学	14293		3位	近畿大学	13964
(女)	選手権校	武庫川女子大学	8173	(女)	選手権校	佛教大学	8544
	2位	京都産業大学	7992		2位	京都産業大学	8234
	3位	東北学院大学	7392		3位	同志社大学	7914
第23回	(昭和60年)	福山ボウル大阪		第32回	(平成6年)	品川プリンスホテルボウリングセンター	
(男)	選手権校	東海大学	13858	(男)	選手権校	京都産業大学	14948
	2位	東北学院大学	13609		2位	亜細亜大学	13742
	3位	京都産業大学	13533		3位	法政大学	13688
(女)	選手権校	佛教大学	7240	(女)	選手権校	京都産業大学	9028
	2位	西南女学院短期大学	7096		2位	佛教大学	8223
	3位	共立女子大学	7082		3位	同志社大学	7774
第24回	(昭和61年)	品川プリンスホテルボウリングセンター		第33回	(平成7年)	京都スターーレーン	
(男)	選手権校	同志社大学	14784	(男)	選手権校	京都産業大学	14619
	2位	京都産業大学	14433		2位	明治大学	14138
	3位	富山大学	14345		3位	近畿大学	14129
(女)	選手権校	佛教大学	8001	(女)	選手権校	京都産業大学	9027
	2位	武庫川女子大学	7778		2位	佛教大学	8615
	3位	学習院大学	7730		3位	東北学院大学	7006



# 文部科学大臣杯第63回全日本大学ボウリング選手権大会

## 栄光の記録③

第34回	(平成8年)	品川プリンスホテルボウリングセンター	第43回	(平成17年)	MKボウル上賀茂
(男)	選手権校	京都産業大学	(男)	選手権校	函館大学
	2位	岡山理科大学		2位	京都産業大学
	3位	京都大学		3位	佛教大学
(女)	選手権校	京都産業大学	(女)	選手権校	京都産業大学A
	2位	佛教大学		2位	佛教大学A
	3位	明治学院大学		3位	千葉商科大学
第35回	(平成9年)	京都スターレーン	第44回	(平成18年)	ハタボウリングセンター
(男)	選手権校	京都産業大学	(男)	選手権校	同志社大学
	2位	佛教大学		2位	函館大学
	3位	東海大学		3位	京都産業大学
(女)	選手権校	京都産業大学	(女)	選手権校	京都産業大学
	2位	佛教大学		2位	千葉商科大学
	3位	同志社大学		3位	函館大学
第36回	(平成10年)	品川プリンスホテルボウリングセンター	第45回	(平成19年)	MKボウル上賀茂
(男)	選手権校	京都産業大学	(男)	選手権校	京都産業大学
	2位	佛教大学		2位	名古屋産業大学
	3位	東海大学		3位	函館大学
(女)	選手権校	京都産業大学	(女)	選手権校	名古屋産業大学
	2位	同志社大学		2位	京都産業大学
	3位	明治学院大学		3位	千葉商科大学
第37回	(平成11年)	MKボウル上賀茂	第46回	(平成20年)	ハタボウリングセンター
(男)	選手権校	京都産業大学	(男)	選手権校	名古屋産業大学
	2位	同志社大学		2位	函館大学A
	3位	佛教大学		3位	京都産業大学
(女)	選手権校	京都産業大学	(女)	選手権校	名古屋産業大学
	2位	佛教大学		2位	京都産業大学
	3位	同志社大学		3位	千葉商科大学
第38回	(平成12年)	品川プリンスホテルボウリングセンター	第47回	(平成21年)	MKボウル上賀茂
(男)	選手権校	京都産業大学	(男)	選手権校	京都産業大学
	2位	函館大学		2位	名古屋産業大学
	3位	佛教大学		3位	函館大学
(女)	選手権校	京都産業大学	(女)	選手権校	京都産業大学
	2位	佛教大学		2位	名古屋産業大学
	3位	同志社大学		3位	同志社大学
第39回	(平成13年)	MKボウル上賀茂	第48回	(平成22年)	ハタボウリングセンター
(男)	選手権校	京都産業大学	(男)	選手権校	京都産業大学
	2位	函館大学		2位	函館大学
	3位	佛教大学		3位	名古屋産業大学
(女)	選手権校	京都産業大学	(女)	選手権校	京都産業大学
	2位	佛教大学		2位	名古屋産業大学
	3位	同志社大学		3位	同志社大学
第40回	(平成14年)	品川プリンスホテルボウリングセンター	第49回	(平成23年)	MKボウル上賀茂
(男)	選手権校	京都産業大学	(男)	選手権校	函館大学
	2位	佛教大学		2位	京都産業大学
	3位	函館大学		3位	名古屋産業大学
(女)	選手権校	京都産業大学	(女)	選手権校	青森中央学院大学
	2位	佛教大学		2位	京都産業大学
	3位	同志社大学		3位	名古屋産業大学
第41回	(平成15年)	MKボウル上賀茂	第50回	(平成24年)	川崎グランドボウル
(男)	選手権校	京都産業大学	(男)	選手権校	名古屋産業大学
	2位	函館大学		2位	京都産業大学
	3位	佛教大学		3位	東京大学A
(女)	選手権校	京都産業大学	(女)	選手権校	名古屋産業大学
	2位	佛教大学		2位	青森中央学院大学
	3位	同志社大学		3位	日本女子体育大学
第42回	(平成16年)	新横浜プリンスホテルボウリングセンター	第51回	(平成25年)	MKボウル上賀茂
(男)	選手権校	京都産業大学	(男)	選手権校	名古屋産業大学
	2位	同志社大学		2位	岡山商科大学
	3位	函館大学		3位	京都産業大学
(女)	選手権校	京都産業大学A	(女)	選手権校	青森中央学院大学
	2位	函館大学		2位	就実大学
	3位	千葉商科大学		3位	京都産業大学



## 栄光の記録④

回	年	会場	選手権校	得点	回	年	会場	選手権校	得点
第52回	(平成26年)	田町ハイレーン			第61回	(令和5年)	名古屋グランドボウル		
(男)	選手権校	名古屋産業大学	15654		(男)	選手権校	沖縄国際大学	16592	
	2位	京都産業大学	15613			2位	同志社大学	16435	
	3位	千葉商科大学	15602			3位	千葉商科大学A	16101	
(女)	選手権校	青森中央学院大学	5785		(女)	選手権校	同志社大学	6469	
	2位	京都産業大学	5568			2位	京都産業大学	6397	
	3位	名古屋産業大学	5492			3位	青森中央学院大学	6139	
第53回	(平成27年)	MKボウル上賀茂							
(男)	選手権校	京都産業大学	16645						
	2位	名古屋産業大学	16452						
	3位	青森中央学院大学	16199						
(女)	選手権校	京都産業大学	6232						
	2位	岡山商科大学	6159						
	3位	東北学院大学	5503						
第54回	(平成28年)	川崎グランドボウル							
(男)	選手権校	青森中央学院大学A	15619						
	2位	早稲田大学	15296						
	3位	岡山商科大学	15131						
(女)	選手権校	岡山商科大学A	6544						
	2位	京都産業大学	6256						
	3位	青森中央学院大学	6052						
第55回	(平成29年)	キヨーラボウル宇治							
(男)	選手権校	岡山商科大学A	15262						
	2位	千葉商科大学	14899						
	3位	早稲田大学	14826						
(女)	選手権校	岡山商科大学A	6227						
	2位	京都産業大学	5912						
	3位	千葉商科大学	5675						
第56回	(平成30年)	川崎グランドボウル							
(男)	選手権校	青森中央学院大学	15297						
	2位	早稲田大学	15291						
	3位	岡山商科大学A	15244						
(女)	選手権校	岡山商科大学A	5944						
	2位	青森中央学院大学	5858						
	3位	千葉商科大学	5737						
第57回	(令和元年)	キヨーラボウル宇治							
(男)	選手権校	岡山商科大学	15441						
	2位	青森中央学院大学	14500						
	3位	早稲田大学	14228						
(女)	選手権校	青森中央学院大学A	6230						
	2位	千葉商科大学	6043						
	3位	青森中央学院大学B	5742						
第58回	(令和2年)	川崎グランドボウル							
(男)	選手権校	岡山商科大学	15565						
	2位	沖縄国際大学	14678						
	3位	青森中央学院大学	14540						
(女)	選手権校	沖縄国際大学	5827						
	2位	東京工科大学	5680						
	3位	青森中央学院大学	5611						
第59回	(令和3年)	キヨーラボウル宇治							
(男)	選手権校	沖縄国際大学	15552						
	2位	青森中央学院大学A	15300						
	3位	名古屋産業大学	14884						
(女)	選手権校	京都産業大学	6581						
	2位	沖縄国際大学	6032						
	3位	同志社大学A	5923						
第60回	(令和4年)	川崎グランドボウル							
(男)	選手権校	青森中央学院大学A	14494						
	2位	沖縄国際大学	14312						
	3位	名古屋産業大学	14240						
(女)	選手権校	同志社大学	5936						
	2位	青森中央学院大学A	5603						
	3位	京都産業大学	5598						



前回大会成績

文部科学大臣杯  
第62回全日本大学ボウリング選手権大会  
成績表

2024年12月7日(土)~9日(月)  
会場: 神奈川・川崎グランドボウル

男子5人チーム戦 (5×15G)				18年ぶり6度目
選手権校	同志社大学	松本春樹・岡田将明・熊凌汰・菅原奏 斉藤翔・田中雄大郎・吉田尚平	15, 257	
準優勝	名古屋産業大学	河内唯斗・瀬戸翔・大藪信太郎・林元輝 服部寛大・辻井裕大・小林海翔	15, 209	
第3位	京都産業大学B	林悠登・金田祐輝・郡山惺凪・井上元氣 立花尚貴・山田武蔵・中尾恭輔	14, 972	
第4位	京都産業大学A	紺谷涼太・田口智博・石川巧真・谷口創 寺地直輝・松崎一穂	14, 671	
第5位	沖縄国際大学	中里隆星・棚原晨・座波政斗・津波古蓮 高久大和・嘉手苅隆平	14, 571	
第6位	千葉商科大学	内野稔・矢田部耀丞・能呂孔策・佐藤滉介 佐藤陽生・藤曲佐介・前原虎太郎	14, 549	
第7位	青森中央学院大学	吉原正明・金濱亮汰・一条竜矢・清水一輝 畠田裕斗・佐々木歩夢	14, 374	
第8位	岡山商科大学	小松侑誠・宮丸銀侍・紀伊達哉 錦織秀・南玲良	14, 249	
チームハイゲーム	京都産業大学B	林悠登・金田祐輝・郡山惺凪・井上元氣 立花尚貴・山田武蔵・中尾恭輔	1, 128	
チームハイシリーズ	名古屋産業大学	河内唯斗・瀬戸翔・大藪信太郎・林元輝 服部寛大・辻井裕大・小林海翔	3, 229	
個人ハイゲーム	林 悠 登	(京都産業大学B)	300	
個人ハイシリーズ	佐 藤 優 輝	(関東学連選抜A)	766	
個人ハイアベレージ	熊 凌 夕	(同志社大学)	224…2	
女子2人チーム戦 (2×15G)				3年連続4度目
選手権校	同志社大学	渡辺希哩・石本恵梨奈・戸塚知菜	5, 922	
準優勝	名古屋産業大学	米山侑花・岩元美咲希	5, 798	
第3位	専修大学	三留花音・八木彩夏	5, 614	
チームハイゲーム	同志社大学	渡辺希哩・石本恵梨奈・戸塚知菜	472	
チームハイシリーズ	同志社大学	渡辺希哩・石本恵梨奈・戸塚知菜	1, 310	
個人ハイゲーム	岩 元 美咲希	(名古屋産業大学)	257	
個人ハイシリーズ	須 藤 真 海	(青森中央学院大学)	695	
個人ハイアベレージ	須 藤 真 海	(青森中央学院大学)	203…4	



## 文部科学大臣杯第 63 回全日本大学ボウリング選手権大会



全日本学生ボウリング連合  
関東学生ボウリング連盟

委員長 加 藤 陸

文部科学大臣杯第 63 回全日本大学ボウリング選手権大会の開催にあたり、ご挨拶申し上げます。スポーツ庁のご後援、日本ボウリング機構 (JBO) のご協力のもと、本大会を開催できますことを、全日本学生ボウリング連合を代表して心より光栄に存じます。

当連合は、北海道・東北、関東、中部、関西、中四国、九州の 6 地区連盟から成り、公益財団法人 JAPAN BOWLING の直轄団体として活動しております。各地区では、技術向上のみならず、会員増強や学生同士の交流促進にも力を入れ、学生ボウリング界のさらなる発展を目指して日々取り組んでおります。

本大会は、学生ボウラーにとって一年の集大成であり、長い歴史と伝統を持つ権威ある大会です。今年度も全国から集まった選手の皆様が、これまで積み重ねてこられた努力の成果を遺憾なく発揮し、学生らしい情熱と誇りある戦いを魅せてくださることを期待しております。

皆様の投じる一球一球が、学生ボウリング界の未来をさらに明るく照らすものとなることを心より願っております。

最後になりましたが、本大会の開催にあたり多大なるご尽力を賜りました役員・関係者各位、並びに会場をご提供いただきました MK ボウル上賀茂様に深く感謝申し上げます。

今大会の成功を祈念しまして、全日本学生ボウリング連合委員長としての挨拶とさせていただきます。



北海道・東北学生ボウリング連盟

委員長 吉 原 正 明

第 63 回全日本大学ボウリング選手権大会の開催にあたりまして、北海道・東北学生ボウリング連盟を代表してご挨拶申し上げます。

近年はコロナの影響も少なくなり、コロナ禍前の盛り上がりが戻ってきています。本大会も「学連の良さ」を各大学が精一杯に発揮し、高校生に学連の魅力が伝わるような熱い戦いを期待しております。

最後になりましたが、本大会を開催するにあたり、ご尽力いただきました役員・関係者各位、並びに会場を提供していただきました MK ボウル上賀茂様に厚く御礼申し上げまして、北海道・東北学生ボウリング連盟委員長の挨拶とさせていただきます。



## 文部科学大臣杯第 63 回全日本大学ボウリング選手権大会



中部学生ボウリング連盟

委員長 服 部 寛 大

第 63 回全日本大学ボウリング選手権大会の開催にあたりまして、中部学生ボウリング連盟を代表し、ご挨拶申し上げます。

中部学生連盟は現在 2 校が加盟しており、地域の皆様との交流やジュニア育成や勧誘のために中部学連杯の企画運営などをしております。

本大会は学生連合に所属する選手にとって、1 年の集大成となる大会です。各大学の代表選手がチーム一丸となって、熱い戦いになることを期待しています。

最後になりましたが、本大会を開催するにあたり、ご尽力いただきました役員・関係者の皆様、並びに会場を提供してくださいました MK ボウル上賀茂様に、厚く御礼申し上げまして、中部学生ボウリング連盟委員長の挨拶とさせていただきます。



関西学生ボウリング連盟

委員長 福 島 尚 樹

第 63 回全日本大学ボウリング選手権大会の開催にあたり、関西学生ボウリング連盟を代表してご挨拶申し上げます。

関西学生ボウリング連盟は、今年度から新たに大阪大学を仲間に迎え、現在九校が加盟しております。今年度も各大学での積極的な勧誘の結果、ボウリング経験を問わず多くの新たな選手に恵まれ、日々熱い戦いを繰り広げております。今後も積極的な勧誘を続け、大学の垣根を越えた交流を深めることで、学生ボウリング界を一層盛り上げてまいります。

本大会は、学生連合に所属する選手にとって一年間の集大成となる大会です。日頃の練習の成果を遺憾なく発揮するとともに、チーム一丸となった白熱した戦いを期待しております。

最後になりましたが、本大会の開催にあたりご尽力賜りました関係者各位、並びに会場をご提供いただき ました MK ボウル上賀茂様に深く感謝申し上げます。今大会の成功を祈念いたしまして、関西学生ボウリング連盟委員長の挨拶とさせていただきます。



## 文部科学大臣杯第 63 回全日本大学ボウリング選手権大会



中四国学生ボウリング連盟

委員長 紀伊達哉

第 63 回全日本大学ボウリング選手権大会の開催にあたり、中四国学生ボウリング連盟を代表してご挨拶申し上げます。

中四国学生連盟は現在加盟校が 3 校となりましたが去年よりも人数が増え活気を取り戻してきています。来年以降も勧誘や大会運営などを行なっていく所存です。

全日本大学ボウリング選手権大会は 1 年間の集大成の大会です。これまで頑張ったチームメイトと実力を発揮し悔いの残らないような熱い大会になることを期待しています。

最後になりましたが、大会の開催にあたりご尽力いただきました関係各位、並びに会場をご提供いただきました MK ボウル上賀茂様に深く感謝の意を表すとともに、本大会の成功を祈念いたしまして、中四国学生連盟の挨拶とさせていただきます。



九州学生ボウリング連盟

委員長 中里隆星

第 63 回全日本大学ボウリング選手権大会の開催にあたり、九州学生ボウリング連盟を代表してご挨拶申し上げます。

私たち九州学連は加盟校 1 校のみと依然として厳しい状況が続いておりますが、今大会に参加される選手の皆様におきましては、大学日本一を決める熱い戦いになることを期待したいと思います。

また、学校代表としての自覚を持ち、練習の成果を十分に発揮し、最後の一投まで集中し、気合いを入れて投げぬく姿を見せて頂ければと思います。

最後になりますが、本大会を開催するにあたり、ご尽力いただきました役員・関係者各位、並びに会場をご提供いただきました MK ボウル上賀茂様に深く感謝の意を表すとともに、今大会の成功を祈念いたしまして、九州学生ボウリング連盟委員長の挨拶とさせていただきます。

# 祝 開催

## 第63回全日本大学ボウリング選手権大会

### 皆さまのご活躍を祈念いたします

1フロア42レーン&特別仕様VIPレーン6レーン完備  
府内最大級ボウリングフロア

VIP & バンケット  
レーン ルーム



京都の総合アミューズメントパーク

**MKボウル上賀茂**

☎(075) 701-2131

公式HP <http://www.mkciel.net>

パルケ上賀茂  
上賀茂グランピングパーク